

---

# エンドロールの彼方

初菜

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

エンドロールの彼方

### 【Nコード】

N6367I

### 【作者名】

初菜

### 【あらすじ】

ただ何となく過ぎる日常をぼんやりと過ごしていた僕は、幼なじみの言葉をきっかけにバンドを組むことになって

もどかしくて温かい、恋と友情と音楽の学園青春物語。

## 1 はじまる

桜咲く4月。

晴れて高校生となった僕は入学式の次の日である今日、早くも初めて授業をサボった。…有名な進学校なわけでもないし、そこらへんが緩いのは僕が高校を決める中で重要なものであった訳で。

「あ、見付けた！」

「…芙由？」

本当は屋上にでも行きたかったのだが、ありきたりな青春小説に登場する高校とは違い、屋上は立入禁止。髪が薄い校長や無駄に熱血な担任いわくそれが普通、なのだから。やっぱり理想は理想のまま、手が届かない存在なのである。…で、その結果軽音楽部室という微妙な場所でサボることになり、更にその結果こいつに見付かった。

2

「もうッ、高校ではサボり禁止ってあれだけ言ったのに。バカ者！」

「ごめん、」

「次サボったら絶交だから」

別にそれでいいんだけど、なんて口が裂けても言えない。今僕の目の前に仁王立ちをしている藤森芙由（ふゆ、と読むらしい。難しい名前だ）はそれこそ生まれた時からの幼なじみ。気が強い芙由には昔から振り回されてばかりだけれど悪い気はしないのだ。そう、昔から。

### PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6367i/>

---

エンドロールの彼方

2011年10月6日04時04分発行